

「第12回西東京インスリン治療研究会」のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度『第12回西東京インスリン治療研究会』を下記の要領にて開催させていただくこととなりました。今回は『膵島関連抗体をめぐる話題』をテーマとさせて頂き、難治例解決の糸口を探って参りたいと考えております。本会では、西東京地域における糖尿病治療、特にインスリン治療に関する現状での問題点や今後の可能性について様々な観点から検討を行うと共に、医師を中心とした医療関係者の知識と技術の一層の向上を目指すものと考えております。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加の程、宜しくお願い申し上げます。

謹白

西東京インスリン治療研究会

代表世話人 石田 均

第12回当番世話人 大野 敦

吉元 勝彦

記

日時：平成27年2月28日(土) 16:00~19:40

場所：パレスホテル立川 4階「ローズルーム中」
東京都立川市曙町2-40-15 TEL 042-527-1111

参加費：医師 ¥1,000 医師以外 ¥500

<プログラム>

<製品紹介> (16:00~16:20) 『持効型溶解インスリンアナログ製剤 ランタス®注ソロスター®』

<一般演題> (16:20~17:20)

座長：東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科 科長 大野 敦 先生

：杏林大学医学部付属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 非常勤講師 吉元 勝彦 先生

【一般演題Ⅰ】『胸腺腫を伴った重症筋無力症を合併したSPIDDMの症例について』

演者：杏林大学医学部付属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 石本 麻衣 先生

【一般演題Ⅱ】『IA-2抗体陽性、GAD低抗体価の中年女性2例』

演者：東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科 助教 梶 明乃 先生

《休憩》(17:20~17:40)

<特別講演> (17:40~19:40)

座長：杏林大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・代謝内科 主任教授 石田 均 先生

【特別講演Ⅰ】『1型糖尿病における膵島関連自己抗体の意義』

演者：東京都済生会中央病院 内科部長 島田 朗 先生

【特別講演Ⅱ】『膵島関連自己抗体に関する最近の知見』

演者：長崎みなとメディカルセンター市民病院 糖尿病・代謝内科 診療部長兼研究開発センター長
川崎 英二 先生

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位(LCDE:4単位)申請中

※日医生涯教育制度3単位(カリキュラムコード5.8.10.13.15.76)申請中 ※「日糖協指導医取得のための講習会」対象

※会終了後、情報交換会を予定しております。

西東京臨床糖尿病研究会 間接事業 共催：西東京インスリン治療研究会、サノフィ 株式会社